

大田口支所管内より

## メリークリスマス!?

飼い主：大利 晟雄さん  
満喜子さん  
ペット：メリーちゃん(6)



柴犬のメリーちゃんは、平成26年12月25日のクリスマスに大利さんの家にやってきました。名前もクリスマスにちなんで付けられたそうです。大変おとなしい性格で、めったに吠えることもないメリーちゃん。ただ、お気に入りのソファに晟雄さんが座っていると「ワン!」と吠えて、場所を譲ってもらうのだとか。大利さん夫妻は、メリーちゃんに来る前はウォーキングも行ったり行かなかったりでしたが、メリーちゃんがいる現在は365日毎日散歩に出かけています。どこへ行くにも一緒にメリーちゃん。グラウンドゴルフや散歩でいろいろな人に呼び止められ可愛がられているそうです。



## 夢と希望が膨らむ新中学生

平田 ころさん(12)

今年の春から新中学生になったころさん。中学校には自転車通学で、帰り道の上り坂が少し大変。部活動は小さい頃から活発で体を動かすことが好きなので、母の美晴さんはバスケットボール部を希望しています。将来は「特にはまだ決めていない」と話すころさん。「これから色々な経験をして、自分が好きな事を見つけてくれればいい」と、美晴さんは見守ります。

旧JA南国市の広報誌2016年3月でも取材させていただき、写真は当時小学1年生だったころさんです。あれから5年経ち、素敵なお嬢さんに成長しました。

久礼田支所管内より



現在



当時小学1年生

岡豊支所管内より

## ご縁のあったこの地で

永田 百合子さん(61)

南国市岡豊町小籠にある安産祈願や子授け祈願で有名な「下崎神社」の神職とご縁があり、嫁いで35年が経った百合子さん。「下崎神社」は平成11年に改築され、鳥居をくぐると子宝石があり、中に入ると壁一面にお礼参りに来られた子供達の写真が収められています。百合子さんも我が子の時には、祈願した腹帯を身に着けて出産に向けての心構えをしたそうです。

「ずっと昔から途絶えることなく、受け継がれた命で今を生きている事。この奇跡に感謝し、新型コロナ等、辛いこともありますが、支えあい見守っていきたい」と話してくれました。



長岡支所管内より

## 農業体験を通じて就労を目指せるように

公文 順子さん(42)

就労支援のNPO法人「ちびっと」を立ち上げ、同法人の副理事長を務める順子さん。NPO法人「ちびっと」とはさまざまな事情で働きづらさを抱えた人に農業を中心とした「中間的就労支援」を実施し、多くの人に就労体験の機会を提供していく事を目的に活動しています。実家が農家だった事と作業療法士だった経験を活かし「私だから出来る事」をピンと感じたと言います。

「農業体験で誰もが一般就労を目指せるようにサポート・きっかけづくりをしていきたい」と笑顔で話してくれました。



## 限界突破!

酒井 寿緒さん(47)

酒井さんは、10年前に北海道から高知に移住してきました。当初、農園等で研修を受けていましたが、自分のやりたい事は自分の力で挑戦したいと思うようになり、就農を決意。就農当初は収入がなく、昼は農業、夜はコンビニでバイトをしつつ生計を立て、天候や病害虫に悪戦苦闘しながら作物を育て、販路を拡大していったそうです。

商品名の由来は、限界集落とされる集落を、自分たちの若い力で盛り上げていく、切り開いていく(限界を突破する)意味を込めて、「限界突破ショウガ」「限界突破トマト」と名付けました。「若い力で地域への貢献をしていきたい。あと、今年新設した予冷庫をショウガでいっぱいにして、全部売り切る!」と、今後の目標を語ってくれました。

大田口支所管内より





# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



土佐甘とうの収穫シーンを撮影する様子

## 1 南国市地域

### 海外向けのPR動画を撮影

南国市園芸部は高知県農業振興部農産物マーケティング戦略課と連携し、高知県には美味しい農産物が多数あることから、海外の料理人やレストランオーナー、卸売会社や小売店のバイヤーなどを対象とし、それらを英語の動画コンテンツで分かりやすく説明し、Web上で情報発信していくことで、海外における県産農産物及び加工品の需要喚起と消費拡大を図る取組を行いました。

高知県全体では18品目を撮影予定で同園芸部は土佐甘とう、しし

とう、大葉の3品目の撮影を実施しました。撮影された動画はJA高知県HP、高知県HP、YouTubeなどに掲載を予定しています。



## 2 れいほく地域

### 第14回れいほく寺子屋



エコバッグ作りの様子

JA高知県女性部れいほく地区は2月14日(日)、第14回れいほく寺子屋を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策として参加人数を30名に限定し、開催時間も2時間に短縮して行われました。同JA統括本部組織広報課の町清香さんが講師をつとめ、持続可能な社会をつくるための17の目標「SDGs」について学習。講義を終えた参加者は、「SDGsと聞くと難しく、うでとつきにくい印象だったが、日本の貧困や環境破壊など身近な問題を知り、自分にもできることがあると知った」と話してくれました。

エコバッグ作りは、女性部長の川井由紀さんが講師となり、米袋を再利用したエコバックづくりに取り組みました。ハサミとボンドがあればできる簡単なエコバックということで、すぐに乾いて修正のきかないボンドに苦戦する場面もありながら、それぞれお気に入りの1つを完成させました。この取組は、管内に住む女性がJAをよりどころとして生活全般について学習し、明るく豊かになれるよう自分磨きができる場となることを目的としており、次回は7月の開催を予定しています。

## 3 れいほく地域

### アネモネの出荷最盛期



収穫作業中の澤田さん

れいほく営農経済センター管内では、2月下旬から4月上旬にかけて、アネモネの出荷が最盛期を迎えました。2月下旬の取材時には、生産者である澤田順一さん、妻のみどりさん、息子の光さんが土佐町にあるハウスで収穫作業を行っていました。昨年9月に、赤・白・紫色など5品種のアネモネ約1万株を定植。1作で約6万本の出荷を見込みます。みどりさんは、「心を込めてつくっているので、家庭にある小さな花瓶に1輪でも飾ってほしいです」と話してくれました。

## 4 南国市地域

### 果樹の剪定方法をアドバイス



講師よりアドバイスを受ける生産者たち

営農指導課は2月3日に午前と午後に分けて国府地区と日章地区で果樹の剪定講習会を開きました。中央東農業振興センターの矢野主任が講師になり、柿の整枝・剪定の仕方を説明。実際に柿の木を剪定しながら、参加者の質問に答え、細かいポイントなどをアドバイスしました。生産者の中には他にも文旦などの剪定についても質問がありました。矢野主任は「実を安定的にとるには、剪定は毎年するようにしましょう」と参加者らに呼び掛けていました。

## 5 南国市地域

### 女性農業者勉強会を開催



勉強会開催の様子

中央東農業振興センターは2月3日、一般消費者の心を掴む消費宣伝を行うために、野菜ソムリエ上級プロの野口知恵氏を講師に迎え、シシトウ・ピーマンの栄養や機能性、美味しい食べ方と調理方法、消費者への伝え方などを学ぶことを目的にシシトウ・ピーマンの女性生産者を主な対象とし、WEBでの講演会を行いました。コロナ感染防止対策を講じながら、同センター大会議室とJA高知県南国営農経済センターの2カ所の会場とスマホやタブレット等での聴講により、生産者等計15人の他、JA職員も参加し、消費宣伝に役立つ知識を学びました。

## 6 れいほく地域

### れいほく女性部員考案「土佐あかうしタリアータ巻き」



完成した「土佐あかうしタリアータ巻き」

2月14日(日)、JA高知県女性部れいほく地区女性部員は、「家の光クルクル巻きずし大作戦」わたくしたちの巻きずしレシピコンテスト」に応募するため、オリジナル巻きずしを作成しました。見た目も豪華な巻きずし、その名も「土佐あかうしタリアータ巻き」は、嶺北地域でとれたヒノヒカリ、土佐あかうし、朝採れルッコラなど、嶺北産の食材をふんだんに使用しており、シンプルかつ贅沢な味わい。コンテストの結果は、家の光(令和3年9月号)紙面で発表されます。



# えいのう～ 役立つ！ 得する！ 情報

れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 担当：小笠原 0887-82-2803

## 4月えいのう情報「GAPの取組」

### 〈GAPとは?〉

GAPは、「Good Agricultural Practice」の頭文字を取った言葉で、「農業生産工程管理」と呼ばれていますが、直訳すると「**良い農業の取組**」という意味になります。

具体的な取組内容は、①環境に負荷をかけない。(環境保全)②農業事故や異物混入を未然に防ぐ。(食品安全)③農作業を安全に行う。(労働安全)という3つのポイントを点検項目に沿ってチェックしていきます。国のガイドラインに示された取組事項は、野菜では49項目ありますが、皆さんが日頃の作業で実施していることがほとんどです。当たり前のことを見える形で確認することが「GAP」です。

点検には、作期に応じたチェックシートをしますが、できている項目が多いからGAPができていなくても、できていない項目をできるようにすることがGAPです。項目の意味を考えながら点検し、「良い農業」を目指してください。

### 〈なぜGAPが必要なのか?〉

皆さんは、国内で年間300件以上の農作業事故が起きていることをご存知ですか？ また、その8割が高齢者です。多くの事故が、未然に防げたものであると考えられます。また、自分の出荷物から基準値を超える残留農薬が検出されたら...。異物の混入が確認されたら...。農家は大きな責任を問われることになります。このように、起きてしまってからでは遅い事故に対して、未然の対策と事後への対応を考えるためにGAPがあります。



## れいほく地域 GAP 掲示板 vol.13

### 「集落でサル大型捕獲檻を設置」 (大豊町：鳥獣害対策)



- 〈背景〉サルは群れ(10~100頭)で広範囲を移動し、稲、露地野菜、果樹などあらゆる作物に被害を及ぼします。1回の被害も甚大で、金網・ネット等での対策では効果がありません。
- 〈取組〉大豊町永淵集落では、長さ7m、幅4m、高さ3mのサルの大型捕獲檻を管内でも初めて設置しました。
- 〈効果〉一度に複数頭の捕獲が可能となるので、1~2ヵ月程度餌付けをし、複数頭誘引した後に捕獲します。永淵集落で捕獲すれば、近隣の集落でもサルの被害が減少します。  
※個々の農家が、サルのエサとなる放任果樹や野菜クズを除去し、サルにとって魅力のない環境づくりに取り組みましょう。



南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課

0881-8631-2415

## 施設野菜の腐敗果について

春になると、日照時間が長くなりハウス内の温度湿度が上昇します。このことにより腐敗果を引き起こす原因となるリゾプス菌が発生しやすくなります。

### ○腐敗果の特徴

収穫後の果実に発生します。果柄の切り口から水浸状に腐敗し、その後、がく・果肉の順に腐敗しますが、果皮は腐敗しません。表面はクモの巣状の力ビに覆われ、そこに多数の黒粉を生じます。

### ○病原菌(リゾプス菌)の特徴

糸状菌の一種で接合菌類に属します。生育適温は20~30℃で、最適温度は25℃前後です。腐生性が強く、圃場内の植物残さなどで増殖し、そこに生じた胞子の飛散によって果柄の切り口から感染・発病します。発病適温は25~30℃、湿度100%で発病しやすく、春先の降雨後収穫した果実での発生が多く見られます。病状の進展がきわめて早いため、発病したものの治癒は困難です。植物体は軟弱徒長を避け、果



南国営農経済センター 営農指導課 小松 寛明

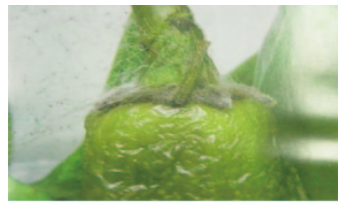


南国営農経済センター 営農指導課 吉川 悠也

実やイモは表面を傷つけないとともに、ヘタや皮目などからも侵入するので、発病したものは早期に除去することが必要です。

### ○対策

- ・ 整枝・摘葉により、通気性・採光を確保しましょう。
- ・ 収穫後の果実は、直ちにハウス外の日陰に出して果柄を乾かしましょう。
- ・ 多湿状態をつくらないために換気を積極的に、過灌水に注意しましょう。
- ・ 摘果した不良果・整枝屑の枝葉・おやつ果等、菌の温床になるのでこまめに圃場外に持ち出すようにしましょう。
- ・ 爪探りをしないように丁寧に収穫をしましょう。
- ・ 普段から樹勢を弱らせないようにしましょう。
- ・ 夕方閉めこみ後の温度上昇に注意しましょう。



リゾプス菌におかされたシシトウの果

### 葉ニク栽培について

#### ○栽培期間

定植時期は8月下旬から11月下旬までです。11月定植の栽培では、葉色が良くするため、収穫の約2週間前にトンネル被覆を行います。

#### ○種子準備

葉ニク用品種を10a当たり約100kg準備します。種子は、1片ずつ分球し形をそろえます。選別した種子片は、ネットに入れ、植付け前に1昼夜流水に漬け、吸水させます。その際、種子が浮かないようにして下さい。

#### ○定植準備

定植約30日前に、十分に腐熟した牛ふん堆肥を10a当たり1t~2tもしくは、ケイフンを10a当たり500kg投入します。土壌のpHは5.5~6.5になるように、アヅミン苦土石灰を入れます。施肥は元肥主体窒素成分が10a当たり40kgになるよう投入します。また畝幅は150cmで、畝面を120cmとします。

#### ○定植・マルチ

充実した株を得るため、密植を避け、植付け間隔を12~15cmにします。覆土はリン片頂部が見える程度とし、定植後は敷きワラ、もしくは、こかげマルチをします。

#### ○追肥・収穫

葉が15cmくらいに伸びた頃から生育をみながら追肥を行います。

## 農産物栽培講習会のご案内

### 日時内容

令和3年5月19日(水)  
13時30分~15時20分

普通ナス	13時30分~14時
玉にんにく	14時10分~14時40分
葉にんにく	14時50分~15時20分

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販などに出荷されない方もお気軽にご参加ください。

場所…JA高知県南国営農経済センター  
2階南国市上野田303-1  
講師…JA営農指導課職員

※参加ご希望の方は5月18日(火)までに、JA高知県南国営農経済センター 営農指導課 (0881-8631-2415) まで連絡をお願いします。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

花のある暮らしは毎回心がいやされます。知らないお花があつて楽しみです。これからもよろしくお願ひします。  
(長岡支所・68歳)

▼毎月、各地区の華麗な花を紹介しています。特徴や魅力なども記事に載せており、生産者の想いも感じていただけるようにしています。これからは毎月楽しみにしてくださいね。

個人的に高知のナス大好きなので機能性表示食品になったとの事ですごくうれいす！これからは、どんどん食へます。  
(本山支所・39歳)

▼高知のナスにあんなすごい機能があんなんで私も初めて知りました。すごいですよね。今日から1日2本、いただきます。

春が近づくと「佃煮」にはまります。まずふきのとう、クコの新葉、ふきなど食卓がにぎやかです。  
(岡豊支所・76歳)

▼日に日に春の暖かさを感じれるようになってきました。佃煮、ご飯のお供に最高ですよ。ふきのとうの佃煮、食べてみたいです。

県外育ちの孫たちに土佐の味をずっと伝えていきたい。文旦が当たるいいな!!  
文旦は 田舎便りの 宝手箱なのです。  
(十市支所・65歳)

▼高知の果物と言え、やっぱり「文旦」！お孫さんも大喜びでしょう。私も文旦、大好きです。食べたしたらとまらないんですよ。今年も何個食べたことやら...

## 川柳紹介

「孫試験 入学試験 桜咲く」  
(本山支所・71歳)

「なす食へて 100まで生きる 老後かな」  
(南国中央支所・79歳)

「人類は 新ウイルスに もてあそばれ」  
(本山支所・73歳)

「山里の 晩酌つまみは ふきのとう」  
(大川支所・80歳)

「ソーシャルの 中でも桜は 密に咲く」  
(三和支所・57歳)

## 折紙教室生徒募集

令和3年5月からの参加者を募集しています。参加者はJA高知県土長地区管内の女性部員、組合員及びその家族の方に限ります。折紙を通じて楽しみながら仲間づくりや情報を収集し、視野を広めて心を豊かにしましょう。健康で楽しい暮らしを目指しませんか？

### 開催日程(年5回)

- ①令和3年 5月11日(火)
- ②令和3年 6月8日(火)
- ③令和3年 9月14日(火)
- ④令和3年 11月9日(火)
- ⑤令和4年 2月8日(火)

**場所** JA高知県土長地区本部 3階 第3会議室  
(南国市大桶乙894-1)

**参加費** 6,500円程度の年払い  
(参加状況によって変更になる場合があります。)

**材料費** 毎回800円程度(教材によって変動します。)

**申込先** 土長地区南国営農経済センター 組合員課  
(TEL: 088-863-2416)



## 購買課より 秋植え種バレイシヨの予約受付

秋植え種バレイシヨの予約取りまとめをします。締め切り日までにお近くの支所又は南国資材店舗にある注文書でお申し込みください。

なお、天候等により全量確保できない場合は、数量調整、多品種への変更になります。また、返品はできませんので、あらかじめご了承ください。

品 種	デジマ	農林1号	ニシユタカ
	広島産		長崎産

**申込期日** 令和3年4月30日(金) ※南国資材店舗必着

**お問い合わせ先** 南国営農経済センター購買課  
(TEL: 088-863-2413)

## JA高知県れいほく柚子商品 ゆず塩

香り高い柚子の風味。天ぷら、焼肉、唐揚げ、生野菜とお楽しみ下さい。

**内容量** 70g **取扱店** Aコープとさ、風の市、かざぐるま市、とさのさと

**お問い合わせ先** 高知県農業協同組合れいほく柚子加工場  
(TEL: 0887-73-0080)

